

表 公 の 否 賛

※採決で賛否が分かれた案件の審議内容です。賛成及び反対の立場から討論がありましたので、その要旨を掲載します。これ以外の案件は全会一致で可決等されています。

●採決結果一覧表●

(賛成＝○、反対＝×)

議席	氏 名	会 派	議案第34号	議案第56号	請願第33号	陳情第26号
1	菅 原 由 和	爽志会	○	○	×	×
2	飯 坂 一 也	公明党	○	○	×	×
3	三ノ宮 治	爽志会	○	○	×	×
4	高 橋 政 一	市民クラブ	○	×	×	×
5	佐 藤 郁 夫	市民クラブ	○	×	×	×
6	菊 地 孝 男	創政会	×	○	○	○
7	千 葉 正 文	市民クラブ	×	×	×	×
9	関 笙 子	創政会	○	○	×	×
10	加 藤 清	爽志会	○	○	×	×
11	阿部加代子	公明党	○	○	×	×
12	中 西 秀 俊	創政会	○	○	×	×
13	小野寺隆夫	爽志会	○	○	×	×
14	菅 原 明	日本共産党	○	○	×	×
15	三 宅 正 克	爽志会	○	○	×	×
16	菊池堅太郎	創政会	○	○	×	×
17	小野寺 重	創政会	○	○	×	×
18	千 葉 悟 郎	市民クラブ	×	×	×	×
19	藤 田 慶 則	創政会	○	○	×	×
20	今 野 裕 文	日本共産党	○	○	×	×
21	佐 藤 邦 夫	市民クラブ	○	×	×	×
22	及 川 梅 男	爽志会	○	○	×	×
23	内 田 和 良	無会派	○	○	×	×
24	千田美津子	日本共産党	○	○	×	×
26	遠 藤 敏	創政会	○	×	×	×
27	佐 藤 修 孝	政凛会	○	○	×	×
28	菊 池 嘉 穂	政凛会	○	○	×	×
29	新 田 久 治	政凛会	○	○	×	×
30	小 野 幸 宣	創政会	○	○	×	×
31	佐 藤 克 夫	創政会	○	○	×	×
32	高 橋 瑞 男	政凛会	○	○	×	×
33	及 川 善 男	日本共産党	○	○	×	×
34	中 澤 俊 明	無会派	○	○	×	×
賛成：反対			29:3	26:6	1:31	1:31

(注) 請願第33号、陳情第26号は原案に対しての採決

※議長は採決には加わりません。(議席順。敬称略。)

請願第33号 市議会の改革についての請願

陳情第26号 「議会改革」についての陳情

* 反対、賛成の討論はありませんでした。(審査内容はP17に掲載)

○議案第34号 江刺総合コミュニティセンターの指定

管理者の指定に関し議決を求めることについて

反対討論

指定管理の導入当初は、指定管理の業者を育成しながら実施していくというスタイルがあった。今回のように競争した形で候補者を選ぶということは、今後確実に増えていく。きちんと審査したはずが、首長の考え方で指定管理先が

変わるということは、世の中の取引上で絶対あってはいけないことだと思いい反対する。

賛成討論

指定管理をする際に、施設を建てた経過、目的、そのことをきちっと調べておいて公募にするか非公募にするか決定すべきである。また仕様書には団体の事務を行うことの記載がなかったのだと思うが、この施設は、目的が江刺の

総合的な福祉政策をする場所であるとの観点から賛成する。

○議案第56号 奥州市土地開発公社の債務の代位弁済に関する権利の放棄について

て

反対討論

一番大切だと思うのは責任の取り方で、事実を明らかにすることだと思ふ。このようなことは二度と起こらないようにすることが大切だと思う。報告

書には、市が負うべき負担を公社へ押し付け、と表現されており、責任は非常に重い。また借金が重なり、ほとんど新規事業ができない現状にある。合併して使えるべき特例債がなかなか使えない。水沢以外の旧市町村にとっては非常に憤りに感じていることなどから反対する。

賛成討論

合併後この問題が先送りしてきた中でこの

度の処理は、これ以上傷口を広げないという意味では大英断であると評価する。道義的責任をめぐめる問題は、さまざまな議論があるが、この議案の賛否を決するに左右されるものではない。今後は市へ移管される土地の活用や処分を進め、住民福祉の向上に寄与し、起債償還を進め、市民負担の軽減に全力をあげて取り組んでいく事を切望し賛成する。